

光星堅守、3位決定 八戸、追い上げ及ばず



【アイスホッケー3位決定戦・八戸―八学光星】第3ピリオド2分57秒、八学光星のFW上村(右)がシュートを決め、6―1とする＝16日、テクノルアイスパーク八戸

県高校総体スケートアイスホッケー

第70回県高校総体スケート競技選手権は16日、八戸市のテクノルアイスパーク八戸でアイスホッケー競技の3位決定戦を行い、八学光星が6―3で八戸を破った。

八学光星は第1ピリオド2分23秒、パワープレー(数的有利)からFW滝川が先制ゴール。同ピリオドに4点を奪い、主導権を握ると、第2ピリオド以降も巧みなパスワークで相手を翻弄(ほんろう)。着実に加点し、最終ピリオドに失点を重ねたが逃げ切った。八戸は第3ピリオド、パワープレーの好機に2点を挙げるなど追い上げ

を見せたが、相手の堅守を崩せず、追加点を奪えなかった。17日は午後6時から、同会場で決勝戦・八工大

―八戸商を行う。
(高松拓輝)